

きじょう

木城町広報誌



木城町

Kijo city Publicity papers

平成27年9月号 No.357



【特集】

『第42回日独スポーツ少年団同時交流事業』 P2 ~ 5

『第60回木城町消防操法大会』 P6.7

『マイナンバーが届きます！』 P8

■ まちの話題

知事とのふれあいフォーラム（こんにちは！河野です）開催！／「金永 澄夫さん 宮崎県地域環境保全功労者表彰を受賞」 P 9
民生委員のご紹介／木城町語学指導助手 ALT ありがとう「ジェフ先生」、ようこそ「シャーマン先生」／第5回木城盆おどり大会 P10
「第31回木城町肉牛枝肉共励会」開催！／「木城温泉館湯らら」入館者 祝 200万人達成！ P11

■ 人間萬歳／訪問看護ステーション『Life（ライフ）』 P12

■ いぶき No.105 P13 ■ えほんの郷だより／町の人口（裏表紙）



日独スポーツ少年団同時交流事業



キックン

クウちゃん

No.357

情報提供・お問い合わせ先

[Eメール] soumu@town.kijo.jp

ホームページアドレス

[URL] <http://www.kijo.jp/>

特集

第42回

日独スポーツ少年団同時交流事業

ドイツスポーツユースがやってきた!!

本町では、8月2日(日)から6日(木)まで第42回日独スポーツ少年団同時交流事業が実施されました。

この事業は、日本・ドイツ両国におけるスポーツ少年団の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力の向上と青少年スポーツの発展を目的として毎年実施されており、両国が互いに指導者や団員を派遣しています。

本町では、1986年(昭和61年)以来29年ぶりの受入ということで、スポーツ少年団関係者をはじめ、多くの皆様のご協力をいただき事業の目的を達成することができました。本町を訪れたのは、15歳~23歳の男女8名と指導者のイローナ・クリューガーさん(29歳)。

事業の内容は、スポーツ少年団員との交流、呈茶体験、盆踊り体験、ホームステイなどを行い、言葉の壁を超えた意義深い交流事業となりました。

お別れ会では、ホームステイ受入家庭を代表して、池部晋之介くん(木城中1年)が「一緒にゲームができて楽しかった。今度は、僕がドイツに行きたいと思うので、よろしくお願いします。」とあいさつ。次にドイツスポーツユースの9名を代表して、指導者であるイローナ・クリューガーさん(29歳)が「木城町の皆さんの心からのおもてなしにとっても感動しました。おかげで忘れられない思い出となりました。」と感謝を述べられました。



「ドッチビー」を楽しむ団員達



半渡町長歓迎のあいさつ



スポーツ少年団とのレクリエーション交流 競技種目「ドッチビー」

第 42 回日独スポーツ少年団同時交流事業 ドイツ団受入プログラム日程表

8/2 (日)		8/3(月)		8/4(火)		
活動内容	場所(会場)	活動内容	場所(会場)	活動内容	場所(会場)	
7:00		朝食	石河内活性化センター	朝食	ホームステイ受入家庭	
8:00						
9:00			木城中学生との交流	木城中学校		
10:00			竹笛作り	総合交流センター	ホームステイ受入家庭と共に過ごす	
11:00						
12:00			昼食		昼食	ホームステイ受入家庭
13:00						
14:00		木城町到着 町長、議長、副町長、 教育長表敬訪問	総合交流センター	呈茶体験	総合交流センター	ホームステイ受入家庭と共に過ごす
15:00						
16:00		木城町スポーツ少年団員との交流 (ドッチビー)	町体育館			
17:00	宿泊施設へ移動	石河内活性化センター	比木盆踊り見学 及び体験	比木	宿泊施設へ移動	
18:00	夕食 (歓迎パーティ)	石河内活性化センター			夕食	
19:00			ホームステイ受入家庭へ移動			
20:00			ホームステイ受入家庭宿泊			
21:00						
22:00						
8/5 (水)		8/6(木)				
活動内容	場所(会場)	活動内容	場所(会場)			
7:00		朝食	石河内活性化センター	朝食	川原自然公園	
8:00						
9:00			お別れ会	総合交流センター		
10:00		ソフトテニスクラブとのスポーツ交流	いしかわうちテニスコート	大分県中津市へ移動		
11:00		野外炊飯(カレー)				
12:00		昼食				
13:00						
14:00		武道体験 剣道スポーツ少年団	農業者トレーニングセンター			
15:00						
16:00						
17:00	川原自然公園へ移動					
18:00	夕食(さよならパーティ)	川原自然公園				
19:00						
20:00	宿泊	川原自然公園コテージ				
21:00						
22:00						



言葉の壁を超えてお互いにコミュニケーション



歓迎パーティーの様子



実行委員長 中下 弘司さん (比木) あいさつ



木城中学生との交流



竹笛作り体験



呈茶体験



剣道体験



比木盆踊り体験



ソフトテニスクラブとのカレー作り



お別れ会 (受入家庭を代表して、池部晋之介くんあいさつ)



ドイツ会員と通訳者

特集

第60回

木城町消防操法大会

6月27日(土) 午前7時開会
コミュニティ多目的広場

当日は、心配されていた雨も上がり、消防団員の気合の入った操法競技が披露されました。

今年は、梅雨時期の長雨により天気の良い日が多い年でしたが、雨の日も各部隊は夜遅くまで練習を重ねてきました。本番では操法技術を一生懸命に堂々と披露し、素晴らしい大会となりました。

また、今大会においても木城町地域婦人連絡協議会の皆様から飲み物を提供していただきました。ありがとうございました。



小型ポンプの部



5年連続 第1位



第2分団第7部

(管轄: 大字高城 [中川原、田神、岩戸を除く])

指揮者	川野教光
1番員	桑原建吾
2番員	守部擁垂
3番員	黒木幸一



第2分団第10部

(管轄: 大字石河内全域)

積載車操法の部



第1分団第4部

(管轄: 岩瀬上・下)

指揮者	樋口秀馬
1番員	寺村智紀
2番員	橋本敏博
3番員	神田徳智



第1分団第3部

(管轄: 中稚木)

自動車ポンプの部



第1分団第2部

(管轄: 四日市、出店、池田、中川原)

指揮者	白坂和也
1番員	池部晋一郎
2番員	神田尚紀
3番員	神田恒洋
4番員	長友正樹



本部

(管轄: 町内全域)



第1分団第3部 稲口部長の力強い選手宣誓



集合ラインに整列



小型ポンプ操法を披露する第2分団第11部 (管轄:大字中之又全域)



操作始め!

☎ 3214725

【お問合せ先】総務課

郷土を愛し、市民の安心・安全を守る熱い心を持つあなたの入団をお待ちしています。

消防団員募集中!
女性団員も大歓迎です。



自動車ポンプの部で第3位の賞状を受け取る第1分団第2部の自坂部長



積載車の部で操法を披露する第1分団第4部



小型ポンプの部で操法を披露する第2分団第7部

東児湯支部大会出場!

7月18日(土)午前7時開会 東児湯消防組合

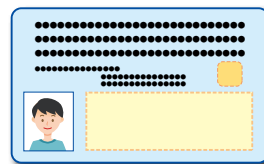
町大会で優勝した3つの部は、東児湯支部大会に出場しました。第1分団第2部が自動車ポンプ操法の部で3位入賞を果たすなど、出場した全ての部が厳しい練習の成果を十分発揮し、立派な操法競技を披露しました。

特集

平成27年10月から マイナンバーが届きます！

今年10月から、国民の皆さま一人一人に
12桁のマイナンバー(個人番号)が通知されます。

- 市町村(木城町が委託する機関)から、住民票の住所に「通知カード」が送付されます。※マイナンバー通知カードはなくさないように大切に保管してください。
- 通知カードを受け取られた方は、同封された申請書を郵送すること等により、市町村の窓口で「個人番号カード」の交付を受けることができます。
※個人番号カードは、平成28年1月から交付されます。



個人番号カード

平成28年1月から、マイナンバーは
社会保障、税、災害対策の行政手続で利用します。

- 年金、雇用保険、医療保険の手続、生活保護や福祉の給付、確定申告などの税の手続など、法律で定められた事務に限って、マイナンバーが利用されます。
- 民間事業者でも、社会保険、源泉徴収事務などで法律で定められた範囲に限り、マイナンバーを取り扱います。

法律で定められた目的以外でマイナンバーを
利用したり、他人に提供したりすることはできません。

- 他人のマイナンバーを不正に入手したり、正当な理由なく提供したりすると、処罰されることがあります。
- マイナンバーと結びついた個人情報を保護するため、様々な対策を講じます。

マイナンバーは、行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現する社会基盤です。

行政の効率化

行政機関や地方公共団体などで様々な情報の照合や入力などに要している時間や労力が大幅に削減されるとともに、より正確に行えるようになります。

国民の利便性の向上

添付書類の削減など、行政手続が簡素化され、負担が軽減されます。情報提供等記録開示システムによる情報の確認や提供などのサービスを利用できます。

公平・公正な社会の実現

所得や他の行政サービスの受給状況を把握しやすくなり、脱税や不正受給などを防止するとともに、本当に困っている方にきめ細かな支援を行えます。

マイナンバーは一生使うものです。大切にしてください。

マイナンバーのホームページ：<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>
マイナンバーのコールセンター：0570-20-0178 (マイナンバー)



愛称：
マイナちゃん

「知事とのふれあいフォーラム(こんにちは！河野です)」開催！

7月10日(金) 午後1時30分 役場3階大会議室

県政や地域課題について、知事と町民がざっくばらんに意見交換を行う「知事とのふれあいフォーラム(こんにちは！河野です)」が開催されました。本町からは、教育・農林業・商工業・福祉の各団体代表者21人が出席し、笑いのあふれる和やかな雰囲気の中、幅広いテーマにわたって意見交換が行われました。福祉関係者からは、「子どもたちがネットトラブルに巻き込まれたときに相談はどこにしたらよいでしょうか。」「歩道がないところがありますが、いつごろ整備される予定でしょうか。」と問いかけました。知事は、「消費生活相談や教育関係の窓口にご相談いただければ、横の連携を図る体制はできています。また、歩道については通学路など優先順位をつけながら整備しているところで、しっかり受け止めて取り組んでいきたい。」と答えられました。このほか、農業用水の確保、のこくず高騰、農業担い手の育成、伝統文化の継承、消防団員の確保などについて現状説明、提案などがありました。



「金永澄夫さん 宮崎県地域環境保全功労者表彰を受賞」

6月30日(火) 宮崎市民文化ホール

6月30日(火)に宮崎市民文化ホールで開催された環境フェスタ2015(環境みやざき推進協議会主催)の席上で、平成27年度宮崎県地域環境保全功労者表彰が行われ、金永澄夫さん(岩淵)が受賞されました。

この表彰は、環境保全や環境美化に関し特に顕著な功績のあった個人・団体を表彰するもので、金永さんは、平成10年4月から平成27年3月までの17年間にわたり、岩淵大池のオニバスの保護活動にご尽力されました。大池のオニバスは、アメリカザリガニとみられる生物が水中で葉を切ることもあり、最近では花が確認されなくなりましたが、大池底から採取した種を栽培したオニバスが大池北側にある金永澄夫さんの水田の一角で育成され、今年も花を咲かせています。



受賞された金永澄夫さん



岩淵大池での作業の様子



大池北側にある金永澄夫さんの水田の一角に咲いたオニバス



民生委員のご紹介



民生委員は、厚生労働大臣から委嘱を受けて、地域住民の福祉向上のために町民の立場に立って福祉全般に関する相談・援助活動を行っています。7月1日付で空席となっていた石河内地区担当の民生委員に委嘱されました。任期は、平成28年11月30日までです。よろしくお願いします。

中竹 義一 さん (浜口) 担当区：谷内・中八重・春山・鶴懐

木城町語学指導助手 ALT

ありがとう「ジェフ先生」、ようこそ「シャーマン先生」

平成23年8月から4年間、本町の語学指導助手 (ALT) として主に木城中学校で勤務していただいたジェフリー・ゴールドマン先生が任用期間満了となり退職されました。なお、ジェフ先生は、任用期間満了後も日本及び本町と母国アメリカとの友好関係の「絆」を深めていただくため、総務大臣から“JET 絆大使”に任命されました。後任には、同じアメリカ出身のジェームス・クラーク・シャーマン先生が着任されました。シャーマン先生は、モンタナ州・ボーズマンのご出身です。シャーマン先生から自己紹介です。「趣味は音楽を聴くことと、カラオケやバイクに乗るのも好きです！ボーズマンの冬は大変厳しく、-30℃になることもあるので、宮崎のような暖かい場所で過ごせるのが楽しみです。また、約1年ほど、熊本学園大学に留学した経験があります。よろしくお願いします。」



“JET 絆大使” 任命書を交付されるジェフ先生



新しく着任されたシャーマン先生

第5回木城盆おどり大会

8月8日(土) コミュニティ多目的広場

第5回木城盆おどり大会(商店振興会主催)が8月8日(土)にコミュニティ多目的広場で開催されました。アトラクションとして、マジックショーや大声大会などの催しが行われ、会場を沸かせていました。メインの盆おどりは、会場中央に組まれた特設ステージを囲んで町内に伝わる盆おどりを総おどりで行いました。祭りフィナーレは「餅まき」が行われ、多数の来場者で賑わいました。



「第31回木城町肉牛枝肉共励会」開催！

7月27日（月）（株）ミヤチク都農工場ほか

第31回木城町肉牛枝肉共励会が7月27日（月）に（株）ミヤチク都農工場ほかで開催されました。この大会は、肉用牛生産農家と関係者が一体となって、肉用牛肥育技術の確立及び枝肉の資質向上を図ることを目的として開催されています。町内の肥育農家7戸36頭の出品があり、格付上物率A-5以上が30.6%（11頭）、A-4以上が97.2%（35頭）という、大変ハイレベルな共励会となり、口蹄疫から5年を経過する節目の年において、復興を印象付ける大会となりました。栄えあるグランドチャンピオン賞には、江藤学さん（溜水）が輝きました。江藤さんは、「肥育農家は同世代が多いので、これからもお互いに切磋琢磨しながら頑張っていきたい。」と抱負を述べられました。



第31回木城町肉牛枝肉共励会成績表（敬称略）

町長賞	出品者名
グランドチャンピオン賞	江藤学
優秀賞	篠原智和
優良賞	中島陽介
4席	篠原智和
5席	分林裕之
優良素畜賞	篠原智和 生産者：牛田光二良
最優秀技能賞	篠原智和

「木城温泉館湯らら」入館者 祝200万人達成！

7月18日（土）木城温泉館湯らら

平成12年4月に開館した「木城温泉館湯らら」は、7月18日に入館者200万人を達成しました。記念の200万人目となったのは、美郷町在住の新田由美さんご家族で、3人の子どもと訪れました。新田さんには、町内産農産物を詰め合わせた特産品セットと入浴券、10万円分の旅行券が贈呈されました。温泉の管理運営を行っている木城町ふるさと振興協会の牛田宏理事長は、「湯ららは、日本一の衛生面と安全を心がけています。これからも末永くご愛顧いただき、



300万人、400万人の入館者を迎えたい。」とあいさつ。新田さんは、「湯ららは、宮崎市に単身赴任中の夫に月1回ほど会いに行くときに通っていて、いつも気になっていました。初めて来たのが、200万人目ということでびっくりしています。これからも湯ららに来たいです。」と話されました。

人間 ばんざい 萬歳 にんげん

NINGEN BANZAI



〈写真左から〉

やま	まな	み	
うち	ゆ	か	さん 新岩戸
の	え	み	
かわ	か	み	さん 田畑
の	え	み	
い	か	み	さん 中川原住宅
き	み		
壹岐	絵美		

(平均年齢31歳)

- お仕事 / 営業
- 趣味 / 3人とも、お酒を飲むこと♪
- 家族構成 / 3人とも、夫・子2人の4人家族

このコーナーは、毎回町内在住・勤務されているいろんな方々に登場していただきます。さて、今回登場するのは、この人！

● 自己紹介

私達は、3人とも同じ営業の仕事をしています。木城町から宮崎市市内まで毎日、車で通勤しています。笑顔をモットーに日々、大切なお客様への訪問活動を大切にしています！
(いつも素敵な笑顔をありがとうございます。通勤時間が長いことと思いますので、運転に気をつけてください。)

● 最近の出来事やニュースなどで気になること！

今年は雨も多かったですが、梅雨明けしてから、とにかく暑い！暑すぎです (T T)
(確かに暑いです。もうしばらくは厳しい残暑が続きそうです。もっとも、暑いぶんビールがおいしいですね！)

● その他・・・コメント

3人とも出身は木城町ではないですが、木城町が大好きです。将来、子供達が木城町に生まれ育ってよかったと思える木城町にしていきたいです。
(うれしいお言葉をありがとうございます。私達も頑張りますので、これからもご支援ご協力をお願いします。)

木城町Information

訪問看護ステーション『Life (ライフ)』

～病気や障がいを抱えていても住み慣れた地域で自分らしく過ごせるように～

出店活性化センター横の旧渡辺ゼミナール跡に訪問看護ステーション「Life (ライフ)」が今年4月にオープンしました。訪問看護とは、病気や障がいを持った人がご家庭で療養生活を送れるように看護師などが訪問し、病状の観察・傷の処置・入浴や食事等の日常生活の介助など、在宅での療養生活を支援するサービスです。同事業所代表取締役の川名俊和さんは、児湯郡内の病院に勤務していた際、障がいを持った子どもがリハビリのため宮崎市内の病院まで通っている現状を目の当たりにし、医療過疎となっている児湯地域に事業所を立ち上げることを決意。看護師・事務職含め7名のスタッフで利用者の在宅生活を支えています。川名さんは、「病気や障がいを抱えていたとしても、住み慣れた地域で過ごしたい方々を支援します。在宅での介護や医療にお困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。」と話していました。



川名俊和 代表取締役と川名彰 事務長

【ご相談・お問合せ】

訪問看護ステーション『Life (ライフ)』 住所：木城町大字椎木 4161 番地 電話：0983-26-6002

活力と潤いに満ちた生きがいと魅力ある町づくり

しまのうら『さんご礁』体験事業

木城町子ども会連絡協議会主催による「しまのうら『さんご礁』体験事業」が延岡市島野浦で行われました。台風の影響もありましたが、魚釣り体験等ができて、29名の参加した子ども達は楽しい1日を過ごすことができました。ご協力いただきました役員及び関係者の皆様ありがとうございました。



島野浦へ渡る船の様子



地元の魚を主とした昼食の様子



魚釣り体験



手漕ぎ船乗り体験

生涯学習人材バンク活用講座『緑の雑学』

昨年開催し、好評であった同講座が今年も開催されました。講師は、小野順章さん（川原）です。講座の内容は、町内の自然を中心とした食べられる山草・野草等をパワーポイントを使って分かりやすく解説していただきました。22名の参加者は、自分達の身の回りの野草について楽しく学習することができました。



講座の様子

◎生涯学習人材バンク「かがやき人」募集のお知らせ

現在、登録者数は31名です。その内容は、レクリエーション、料理、写真、歴史、理学療法、ヨガ指導、ネイチャーゲーム等多彩なものになっています。この人材を学校教育のお手伝いや公民館講座等に役立てていきたいと思っております。

教育課では引き続き「かがやき人」の登録者を募集しています。皆さんの得意分野を学校や地域で役立ててみませんか？

興味のある方は、教育課（電話 32-2369）までお問い合わせください。

生命はかがやき 心はおどる かがくいひろし絵本原画展

9月12日(土) ~ 10月12日(月)

料金/大人 500円
小中高生 300円

どてん



かがいさんの描く絵本の代表的キャラクターは、「やかん」、「もち」、「まくら」、「だるま」など、誰にでも身近な親しみ深いものに生命を吹き込まれたものたちが、豊かな表情で登場するかがいさんの絵本世界。アートとしての絵本の力を信じてつづけて読み出されたかがいさんの仕事の中から、『おむすびさんちのたうえのひ』、『はっけよい畑場所』、『まくらのせんにん さんぼみちの巻』、『おふとんかけたら』『だるまさんと』の5冊の絵本の原画を展示いたします。



夏の思い出

木城えほんの郷の夏は恒例の今森光彦さんの写真展「里山未来へのメッセージ」を開催しました。同時に今年10回目となる今森光彦里山むしむし合宿が全国から申し込まれた限定100名の参加者を迎え8月7日～9日の2泊3日で行われました。蝶は食草といって、卵を産み付ける植物がきまっていて、エノキにはオオムラサキがイヌビワにはイシガキチョウが卵を産み付けるのです。えほんの郷は、始まりの時から自然の命の不思議がひとつながりをもっていて、お互いに関係し合いながら成り立っていることを大切に考えた「みどりのゆりかご」という、里山の豊かな環境づくりを続けています。むしむし合宿はえほんの郷で子どもたちの自然体験活動の一環として行われます。遠く仙台や東京から参加した親子が東日本では捕れないイシガキチョウをみつけて歓声を上げたり、虫捕り網をもって、昆虫採集する元気な子どもたちの姿があちこちで見られました。



木城町の人口 (平成27年8月1日現在)

■人口: 5,189人 (先月比+3人) 男: 2,442人 (-2人) 女: 2,747人 (+5人)
■世帯数: 2,000世帯 (先月比+3世帯) ■町面積: 145.96km²